



矢印株式会社



経済産業省
情報処理支援機関認定企業



中小企業庁
中小企業デジタル化応援隊認定企業



内閣サイバーセキュリティセンター
サイバーセキュリティ普及啓発企業



気象庁
気象ビジネス推進コンソーシアム



公式アンバサダー
ワークスモバイルジャパン株式会社

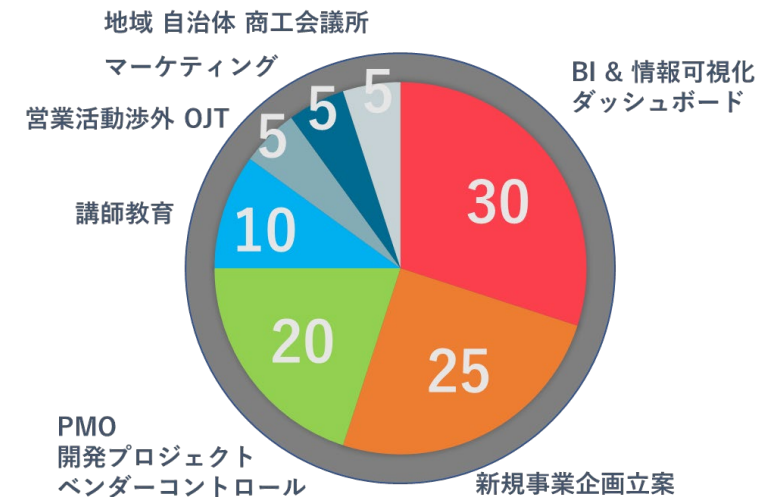


この文書は情報提供のみを目的としています。矢印株式会社は、この概要について、明示的か黙示的にかかわらず、保証を行いません。このドキュメントは現状有姿で提供され、このドキュメントに記載されている情報および見解 (URL およびインターネット Web サイトの参照を含む) は、将来予告なしに変更されることがあります。その使用責任はお客様自身にあります。このドキュメントは、知的財産権に関する法的な権利をお客さまに許諾するものではありません。このドキュメントは、内部的な参照目的にのみ使用することができます。



- ICTセカンドオピニオン | 顧問 渉外 補助金
- 企業内講師 | 研修開発
 - 情報分析 生成AI 営業教育
- 経営情報可視化ダッシュボード | オープンデータ
 - 経営者 会計士 税理士 M&A 事業継承 金融
- 心と身体の企業版 保健係 ヘルスケアマイスター
- マーケティング | 顧客分析SNS | 4Kライブ

ICTセカンドオピニオン事業の売上割合



- 馬上朋広 うまがみともひろ
- 1990年
- 北米担当の商社マン
- 米国系ERPソフト会社
- 日系ソフト開発会社
- 英国系オープンソース会社
- ベトナムオフショア会社

会社概要 | 矢印株式会社を宜しくお願い致します | 矢印株式会社 | ICTセカンドオピニオン | note

自己紹介 馬上 朋広 | LinkedIn



Smart SME Supporter
経済産業省
情報処理支援機関認定企業



中小企業庁
中小企業デジタル化応援隊認定企業



内閣サイバーセキュリティセンター
サイバーセキュリティ普及啓発企業



公式アンバサダー
ワークスマイナルジャパン株式会社



日本生産性本部
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER



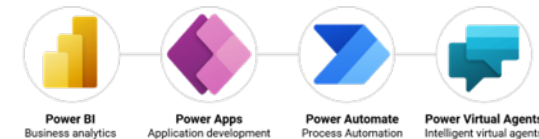
一般社団法人 日本経営協会
神奈川県商工会連合会
小規模事業者支援強化事業コーディネーター



筑波大学
University of Tsukuba
エクステンションプログラム



Microsoft 365 Copilot
and Bing Chat Enterprise



LINE WORKS



財務三票を100の指標で可視化 | DATA Farming サービス

会計士 税理士 金融 M&A



行政情報の見える化ダッシュ ボードの進め方



データで企業の売上成長を支援 | SmartPlant Displayサービス

産業 プラント IoT



Health Weather プロジェクト ぜんそくアプリ | 気象病



J M D C

● + × ◀

JWA

日本気象協会

湘南への想い “Shonan Platformer” 構想





* 下記コメントは事務局を通じてご提出しています。ファイル名：第8回ラウンドテーブル_中小企業基礎データ_馬上様20240712

【東京都の中小企業基礎データのオープンデータ化】

- ・ 財務分析の観点でとして、従業員規模ごと、業界業種ごとの売上や利益のデータを公開してほしい
- ・ 中小企業庁等から提供される全国規模のデータではなく、東京都内などの地域性を活かせるデータが必要
 - 経営者の景気判断コメント | 現状と今後 = 日銀短観
 - 流動資産 固定資産 流動負債 固定負債 純資産 売上高 経常利益 自己資本比率 自己資本利益率（ROE） 売上高経常利益率 付加価値比率 総資本回転率 財務レバレッジ = 中小企業実態基本調査

【活用想定】

- ・ 中小企業等の経営者向けの財務分析や経営分析にて、自社の経営指標との比較値として活用
- ・ 目標、理想とする経営指標（勘定科目）と出会いそれを掘り下げて理解することで個社ごとに正確な具体的な行動計画を立てることができる。
- ・ 土業の勘と経験に頼らない分析を可能にする（ペルソナや商材特性を見極める力）。

【オープンデータ化によるメリットと活用方法】

- ・ 比較対象を絞り込むことで、地域特性も含んだより詳細な分析が期待できる。
- ・ 比較が可能になることで、会計士や税理士、融資担当者、M&A、事業継承などのシーンで利活用できる。



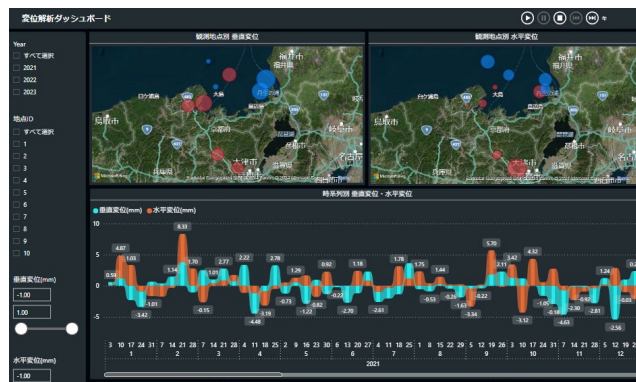
財務三票を100の指標で可視化 | DATA Farming サービス

わかりやすい図を用いて、同規模同業種の中小企業との比較や自社データの経営状況の分析が可能

対象：経営者 会計士 税理士 金融 M&A

■■■ 変位解析 サンプルダッシュボード

株式会社スペースシフト様の「変位解析ソリューション」をモチーフにしたサンプルダッシュボードです。10地点3か年のサンプルデータを想像して構築しております。



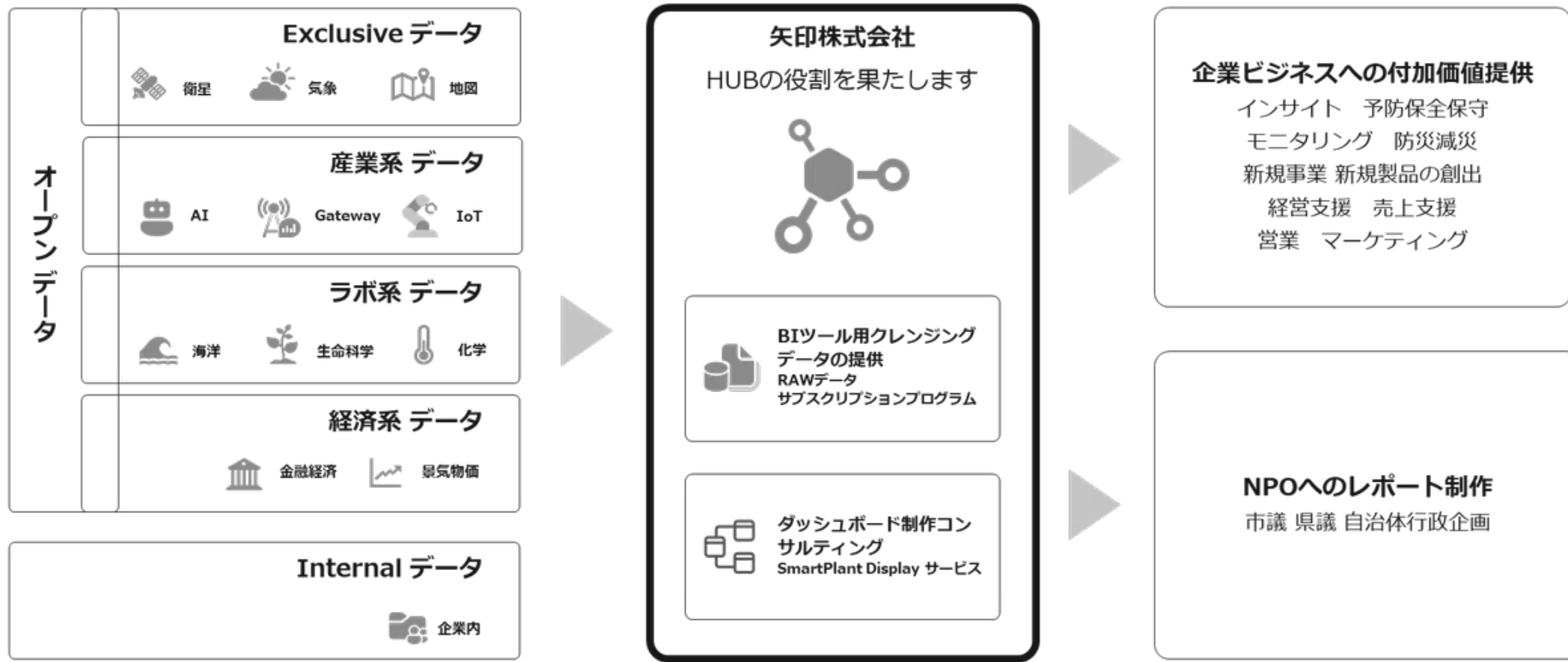
財務三票を活用“Executive Dashboard | 企業概況”構築サービスのご紹介 | 矢印株式会社 | ICTセカンドオピニオン (note.com)



- 1 P：概況 & 収益分析、比較シミュレーション
- 2 P：財務データ比較シミュレーション
- 3 P：効率性分析 | 7指標
- 4 P：生産性分析 | 10指標
- 5 P：安全性分析 | 6指標
- 6 P：成長性分析 | 9指標
- 7 P | 損益分岐点分析、債務償還分析 | 7指標



データで企業成長を支援 | データ × データ × データ = インサイト
表グラフ間の連携とドリルダウンで“見る → 気づく → 訴求する → 判断する”を提供





AIを活用して「見て確認する」ことから「判断して気づきを得る」ダッシュボードへと進化していきます。

1. データ × データ × データ = インサイト | 複数のデータソースを1つのグラフに重ね合わせたり他の視点で作られたグラフと連動させ指標全体を把握する
2. 特定のデータポイントからドリルダウンして“見る → 気づく → 訴求する → 判断する”が瞬時に実現できる

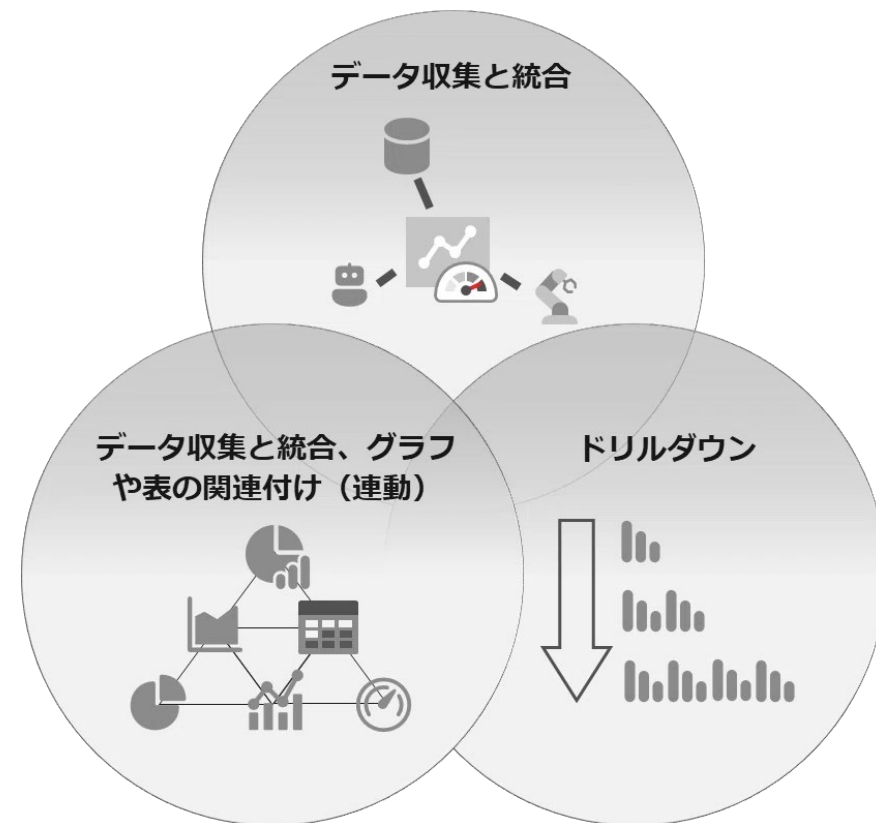
モニタリング型ダッシュボード

1データ＝1グラフ表示
指標の把握や確認
データに対する知識
単純な作業



分析型ダッシュボード

複数データ＝1グラフ表示
異常値や傾向から気づきを得る
深い問題意識
複雑な作業





1. ターゲットユーザーの明確化

誰がオープンデータを利用するのかペルソナを明確にすることによるデータの提供方法や形式の最適化

2. ビジネス活用の重要性

ハッカソンによる社会貢献は素晴らしいですが、実際にはビジネスシーンでの活用が求められる業績に繋がる具体的な利用例を示していただくことで、よりオープンデータの活用に繋がる

3. データの質と量のバランス

オープンデータの質や量も重要ですが、それと同様に、データを組み合わせて活用アイデアを生み出せる（データを活かせる）ビジネスの視点を持っている人が大切（営業職や中小企業経営者が使えるようなデータ提供を目指す）

4. データ公開の原則

民間は行政が持つ情報を知らないことが多いため、どのようなデータが必要かではなく原則としてデータを公開し、民間が自由に活用できるようにすることが重要

5. データの複合利用

1つのデータに対して1つのグラフという概念を廃止し、複数のデータを1つのグラフにオーバーレイさせることで、思いがけない発見や新しい製品、技術の創出が期待できる

データ同士を紐づけやすくなるように西暦や和暦の表記を統一する等の工夫が必要

6. 行政以外のオープンデータ連携

オープンデータは行政だけでなく、産業界でも活用されるべき（特にIoTからのデータとの連携が重要）

7. データフォーマットの一貫性

オープンデータのフォーマット（列名やデータの構成）が突然変更されると、継続した分析がしづらくなるため、安定したフォーマットでの提供が必要とされる

